



会報

DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA



ほたる祭り

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 P.M 12:30—1:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 5775

会長 鈴木 弥一郎
幹事 中 江 亮

Service. I believe in Rotary.

奉仕・ロータリーを私は信奉する。

第 871 号 1976. 8. 31 (火) (あめ) No.9

— 本日のプログラム —

1. 点 鐘
2. ロータリーソング ~ 手に手つないで
3. ゲスト・ビジター紹介
4. 会長歓迎挨拶
5. 台中港区幹事 陳宗耀氏の挨拶
6. 会長報告
7. 幹事報告
8. 国際奉仕委員長報告 高橋良士君
9. 職業奉仕委員会報告 小松広穂君
10. 会員スピーチ 半田 浩君
11. 出席委員会報告

■ゲスト・ビジター紹介

ビジター 松田善三郎君、阿部正男君、林権之助君（鶴岡西R・C）

ゲスト 鶴岡ローターアクト 進藤 昇君 台中港R・C幹事 陳 宗耀君

■会長歓迎挨拶

本日は当クラブと姉妹クラブである台中港区R・C幹事 陳宗耀氏をお迎え致しております。陳さんには遠路わざわざお見舞いにお出で頂き有難く御礼申し上げます。又会場や備品の焼失に対してはクラブより御厚志を頂き、又今日は台中港の立派なクラブ旗を頂き、有難く御礼申し上げます。又今年2月の姉妹クラブ盟約一周年記念には、当クラブ会員10数名が表敬訪問致しましたが、その節には心からの歓待とお土産を頂き重ねて御礼申し上げます。

例会場は焼失致しましたが、その後他クラブの御好意と会員各位の協力により、現在当会場に於て充実した例会を行って居ります。何卒今後とも姉妹クラブとして、相変らずの御親交を賜ります様お願いし、歓迎の御挨拶と致します。

■台中港区幹事 陳 宗耀氏の挨拶（要旨）

姓 名：陳 宗耀
社 名：Pickles
職業分類：菓菜加工（漬物製造）
現 職：達昌産業股份有限公司 董事長
住 所：龍井鄉沙田路五段 305号
電 話：(O) 23456 (H) 24588
夫 人：陳 楊翠華女士

台中港区の陳です。本日は会長より御丁寧なる歓迎の御挨拶を頂き有難く御礼申し上げます。盟約の時に相手方の地方を訪問したときには、必ず姉妹クラブに出席し、姉妹クラブの状況を報告するというのが、義務づけられております。私はロータリアンの一員として、貴クラブを訪問を致しましたが、只今会長より歓迎の言葉を頂き、恐縮して居ります。当クラブは台中国際港を控え今年10月31日に、開港を予定して居ります。

先日安藤元会長より個人的な手紙を頂き、クラブ例会場が焼失したことを知りました。お見舞いが遅れたことをお詫び申し上げます。今回台中国際港の開港を記念し、国際児童画等の交換を計画して居りますので、御賛同頂き御協力下さい。来年の2周年記念の時には、御夫人同件でお出掛け下さいます様、クラブ会員一同心よりお待ち申し上げます。

■会長報告

- (1) 陳さんより台中港区のバナーを頂きました。
- (2) 近日アメリカへ参ります進藤君（ローターアクト）に御餞別を差し上げます。

訪米について 進藤 昇君

此の度皆様の御援助により、訪米する機会を与えて頂いたことに厚く御礼申し上げます。訪米先では、ローターアクトの状況、仕事の内容等よく見聞きして、御報告したいと存じます。又御餞別を頂き有難く御礼申し上げます。

■幹事報告

- (1) 例会場変更
寒河江R・C 9月9日例会場所→高松木材事務所に、第4例会は秋分の日につき休会
- (2) 鶴岡西R・C 9月10日の例会は、余目との合同例会につき、余目商工会館で12:10より
- (3) 会報到着 八戸R・Cより
- (4) 陳さんの歓迎会 18:30より住吉に於て行いますので多数御出席下さい。

■国際奉仕委員会報告 高橋良士君

フィリピンのミンダナオ島の地震に対する見舞金について、地区国際委員長より連絡が来て居ります。後程ボックスをまわしますので、よろしく御協力下さい。

留学生ダイアン・シュルツを鶴岡工業高校へ連れて参り、全校生徒の前で紹介して参りました。

■職業奉仕委員会報告 小松広穂君

職業奉仕委員会から一言申し上げます。去る6月27日、郡山西クラブをホストとして第353地区、協議会が開催され本年度クラブ職業奉仕活動につき勉強してというより勉強させられて参った訳ですが、その時R.I会長の Seruicl. I believe in Rotary のターゲットの抱って立つ四の指針が示され、その中の第3に「各ロータリアンはそれぞれ自分の職務や職業において、最高の道徳的倫理的な模範をつねに身をもって示さなければならない。」と申されて居ります。繰り返して申し上げます「……」正に至言であると思います。

この事を頭に浮かべながら、本年度職業奉仕委員会の活動計画を練ったのが活動計画の通りであります。一々朗読は避けませんが、8つの中の活動計画全部消化は、皆様方の格段の御協力が無いと実施不可能ですので、是非御支援賜り度いと思います。そして年度8回位職業奉仕デーとしてプログラム委員会と連絡、実施したいと思いますのでよろしく御願ひ申し上げます。

実は私、衣料品配布の職業分類ですが、衣料業界から見た場合マスコミで景気の完全なる立ち直りの徴候が見えたと云われる様な状況ではない様な感じがして、こう言った不況時にこそR.I会長の職業奉仕観について云われた事をじっくりかみしめる時ではないでしょうか。本日は第1回職業奉仕デーとして、半田君に会員スピーチ“山形県内の経済状況”についてお話しを伺う事にしました。どうか職業奉仕委員会の計画を御理解下さい、御静聴をお願いします。

■会員スピーチ 半田 浩君

最近の山形県内の経済情勢について

1. 概況（製造業を中心として）

- 国内の景気が今年に入って自動車、家電製品を中心とした輸出の好調、個人消費支出の増加などに支えられて順調に回復している。県内産業の生産活動も年初来急速な回復傾向にあり従来低滞基調にあった鋳物、鉄工、機械、木工家具業界も最近は、受注回復の兆しが出始めている。
- 県統計課の「県内業種別生産水準」

過去のピーク時(49.2)の生産水準を100とすると、製造業全体では101.4(5月)であるのでマクロ的には、今回不況前のピーク時の水準まで回復している。ただ業種別にみると依然跛行性(格差、バラツキ)がある。電気機械(弱電-テレビ、トランシーバー部品)、輸送機械(乗用車・自動車部品)、農機具が夫々ピーク時に比較して25%~30%増加しており、繊維(米織、ニット製品、鶴織)部門でも116.7と回復。しかし鉄鋼、鋳物、一般機械木材、木製品(木工家具)ではピーク時に比べると60%~80%の水準にある。

- (注)弱電業界……県内全域、大手メーカーの系列が下請企業、(蓄電器)コンデンサー、半導体(トランジスターに用いるゲルマニウム、シリコン ステレオ(音響機械)は特に受注が大巾に増加フル操業、通信機部品は電々公社の受注低下により不調)繊維業界……米織(50年度売上170億円、婦人服地、着尺コート他の小巾中心の多品種少量生産の先染産地325企業)、(メリヤス)ニット製品(山辺、寒河江地区、487企業、横編機械による婦人物のセーター、スーツ、カーディガン等一流ブランドの商社に販売)、鋳物(山形市、自動車関連ミシン部品回復、工作機械、油圧機器不調、アルミ鋳物[ガス釜、電気鍋]好調)、農機具(荘内3、天童1(大手4社)売上160億)カッター乾燥機の秋農機主体)

○小売商況(個人消費動向)

個人消費支出の伸びが極めて低調であったことが、今次不況の大きな要因にあげられてい

るが、これは大都市、中央のことであって、地方都市、特に農業（米作）に依存している東北地方の場合はそれ程個人消費が落ち込んでいない。従って最近の個人消費の動きは依然底固い状態を示している。

(1) 県内百貨店（5）売上げの伸びは4～6月11.2%、スーパー（8社）売上高（6月）17.7%（生鮮食料品を中心とした商品構成なので比較的安定）

(2) 住宅需要は着実な回復過程を辿っている県内新設住宅着工戸数 1～6月累計7,019戸、48年（ピーク）比4.3%増

背景……建築主が若手他**住宅保有意欲が根強い**、住宅の新築が大型化、取得価格の上昇による借入金調達の依存度が高まる。**金融機関の積極的融資態度**

(3) 自動車（乗用車）50年度排気ガス規制による反動落ちもあまりなく順調。しかし、8月以降の異常低温による夏物衣料品等の売れ行き不振、春斗ベースアップが昨年（14.1%）の伸びを大巾に下回る10.2%に終わった、公共料金始め物価上昇による消費需要の沈滞、米作の減収による農家の購買金額の低下、産米代金（年間1,400億円）等が予想されるので、今後の個人消費動向は大きな期待はかけられないだろう。（消費者の行動様式が変わった——従来のように安いだけではとびつかない、品質やブランドに重視して買物をする、買い手と売り手との接点でいえば「あなた、売る人」「私、買う人」といった高度成長時代の様式と違って今日の消費者は「私、選ぶ人」になりつつある）

○企業経営 マクロ的には業種別の跛行性はみられるものの、県内の地場産業は着実に回復に向っており、また小売商況も企業間の地域間の格差があるものの全体としては底固い動きを示しているが、個々の企業経営というミクロの面でみた場合先行き期待感が強まっており、昨年同期と比較して業績はたしかに好転しているものの必ずしも楽観は決して許されない。最近、原材料価格の上昇、電力料等の公共料金値上げ、人件費の上昇によるコスト圧迫要因があり、加えて競争激化が経営との大きな問題点になっている仕事は増加してきた。受注も回復してきたが、一般に「原料高、製品安」という状態で収益面では依然きびしい状況にある。経営全般については依然慎重な態度がうかがわれる。また設備投資計画でも慎重で当行で7月に180社調査したところによると昨年よりは回復傾向にあるとは云え、弱電、農機具スーパーの店舗増設、旅館・ホテルの新築に強い投資意欲が見られるものの、全体としては依然低調である。

■出席報告

本日の出席	会員数	74名	欠席者	上林君、黒谷君、森田君、斎藤(信)君、佐藤(友)君、石倉君、菅君、清水君、藪田君
	出席数	64名		
	出席率	87.67%		

前回の出席	前回出席率	78.08%	メモ	佐藤(忠)君—酒田R・C 小池君、三井(徹)君、三井(健)君、佐藤(衛)君、佐藤(友)君、富樫君、山本君、吉野君、角田君—鶴岡西R・C
	修正出席数	67名		
	確定出席率	91.78%		

<会報委員会よりお願い>

- ・毎回会員各位にお願いしているように、スピーチ等の場合、原稿又は要旨（簡条書きでも可）を提出して頂くと、省力化が計れますので、御協力下さい。
- ・各委員会の委員長の皆さん!! 委員会報告用紙がありますので、御利用下さい。
- ・原稿、要旨、報告事項はスピーチ等終了後、直ちに会報委員にお渡し下さい。
- ・写真は印刷の関係上なるべく白黒でお願いします。